

[TOP page](#)
[資料室](#)
[イベント情報](#)
[講師を探す](#)
[Worker's 広場](#)
[関連リンク](#)

## 資料室


[HOME](#) | [資料室](#) | [一般教養](#) | [自己啓発](#) | [ガンジー伝 \(6\)](#)
[労働組合](#)
[労働者福祉・共済](#)
[一般教養](#)
[社会保障](#)
[労使トラブル法律相談Q&A](#)
[労働関係法](#)
[経営全般](#)
[人間関係とコミュニケーション](#)
[ライフプラン](#)
[男女共同参画](#)
[公務員関係法](#)
[日朝の歴史](#)
[7つの習慣](#)
[中東の歴史](#)
[ボランティア活動](#)
[環境活動](#)
[社会貢献活動](#)
[自己啓発](#)
[生涯学習](#)
[外交・防衛問題](#)
[資本論](#)

### ガンジー伝 (6)

ガンジーの構想では、欲望を自己制御することのできる人たちが、顔をつき合わせることでできる範囲で行う自治こそが、理想の政治でした。

現代の議会制民主主義は、目指すべき方向性が定まらず、マスメディアの見解に振り回され、真理を見失っています。

少し弁が立ったり、パーティーを開いたりする人たちの意見に多くの人が一気になびき、熱狂が始まります。

ガンジーは中央集権的な国家ではなく、顔の見える範囲のコミュニティーをひとつの政治共同体と規定し、そこにおける合議こそが真のデモクラシーであると捉えていました。

ガンジーは1904年、南アフリカで「フェニックス農園」を開いて、協同組合的な共同体の実現を試みています。

この農園を開くことになったきっかけは、ジョン・ラスキンの「この最後の者にも」という本を読んだことでした。

この本の中でラスキンは、ある人が所有するものは他の人は所有することができないので、すべての人が十分に所有することができるようになるまで、富める者はせいたくをつつしむべきだと述べています。

ガンジーは、ラスキンの描く、すべての人が平等に、ともに汗して働く理想の社会を実現したいと考え「フェニックス農園」をつくりました。

その精神は、のちの「トルストイ農園」や「アーシュラム（修養道場）」にも引き継がれていきます。

「アーシュラム」には、大きな調理場、150エーカーの広い農場、学校、作業場、織り機など、たくさんの人が共同生活を送るために必要なものがすべてそろっていました。

インドにこうした協同組合運動の考えを紹介したのはガンジーです。

協同組合こそがインドが経済的自由を得る道だと、彼は固く信じていました。

そして今でもインドの農村のコミュニティでは、小規模融資（マイクロファイナンス）や銀行業務、農業に食品製造、そして販売や加工処理産業などで協同組合運動が盛んで、大きな利益を生んでいます。

都市部においても住宅の協同組合はよく知られていて人気があります。

[\(7\) に続く](#)

資料に関する解説やサイト内ブックマーク、簡単なクイズもできる無料会員登録のお申し込みはこちらになります。

### Worker's Library 会員登録

お申し込みはこちらです。

[>> 一覧へ戻る](#)

[教育カリキュラム](#)

[日本国憲法](#)

[傾聴](#)

[語り部スキル](#)

[▶ キーワード検索はこちら](#)

[▶ サイトマップ](#) [▶ このサイトについて](#) [▶ 個人情報保護の取組みについて](#)

[▶ ページTOPへ](#)

[TOP page](#)

[資料室](#)

[イベント情報](#)

[講師を探す](#)

[Worker's広場](#)

[関連リンク](#)

**Worker's Library** 静岡で働く人のための資料閲覧サイト  
JAPANESE TRADE UNION COFEDERATION DB SITE **【ワーカーズ・ライブラリー】**

Copyright© WORKER'S LIBRARY All rights reserved.